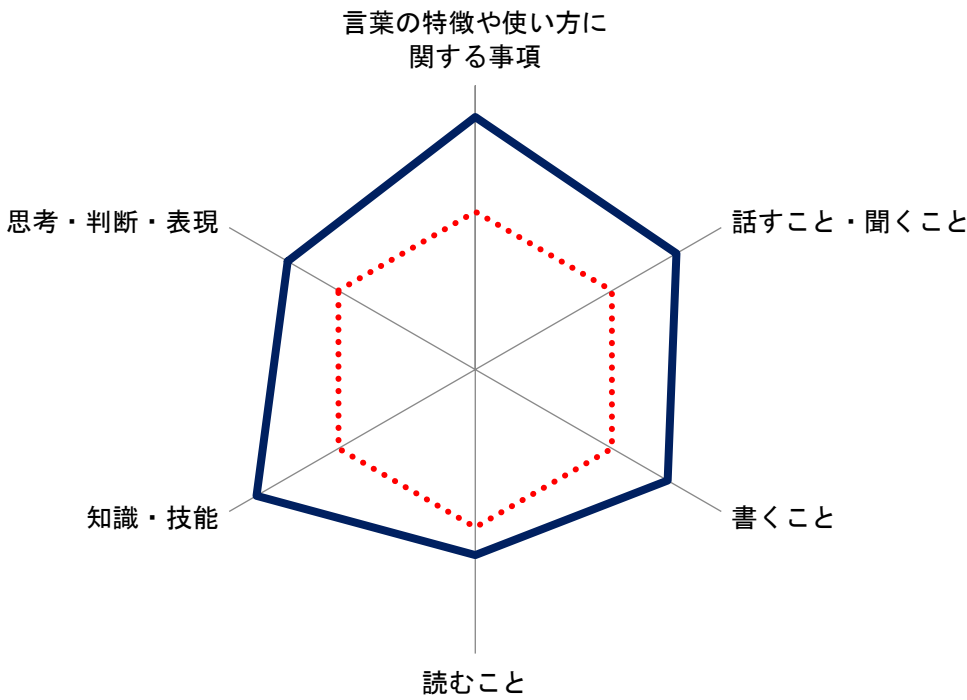


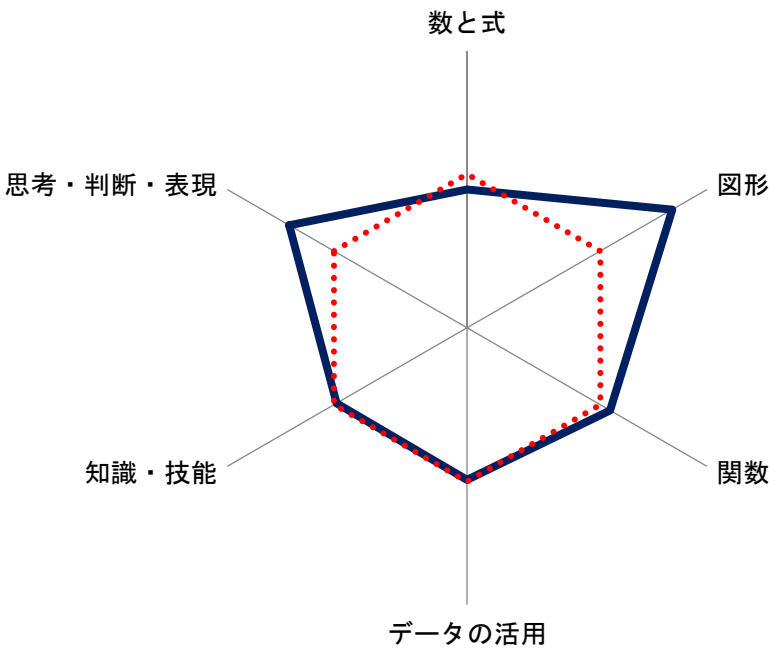
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



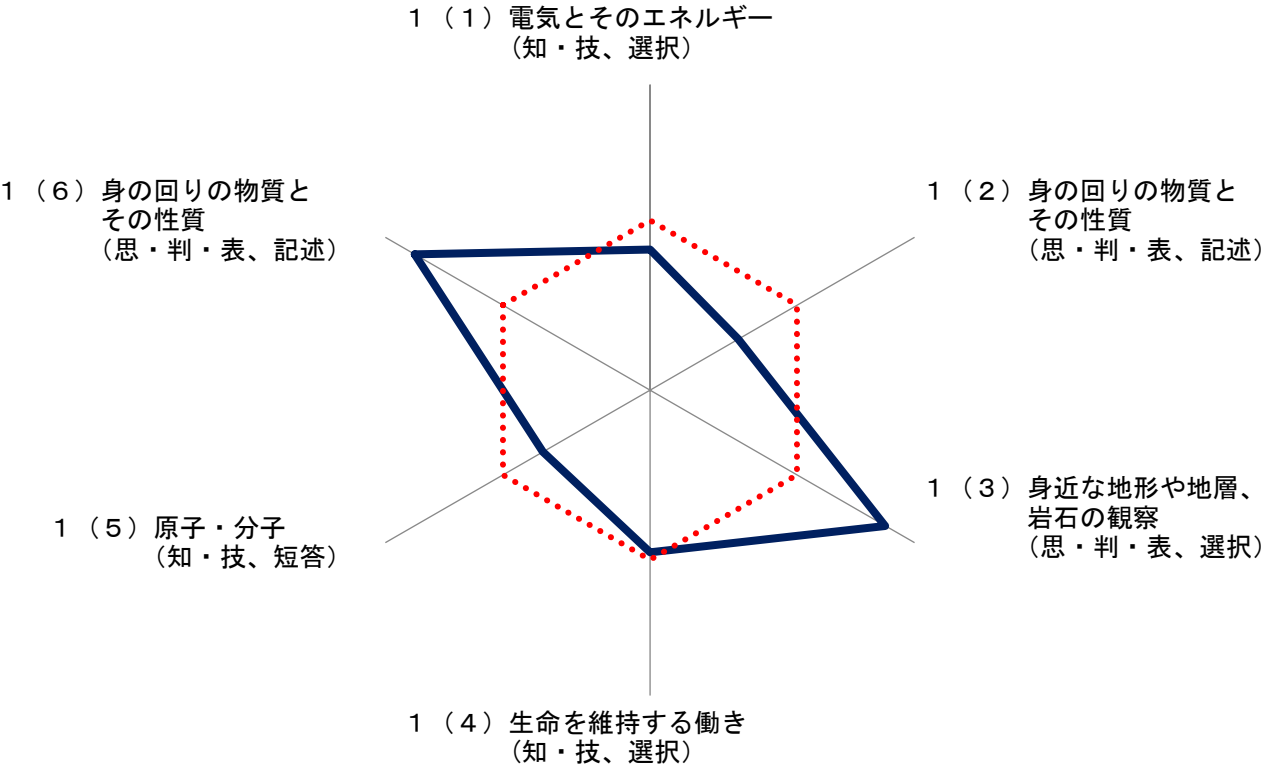
【数学】



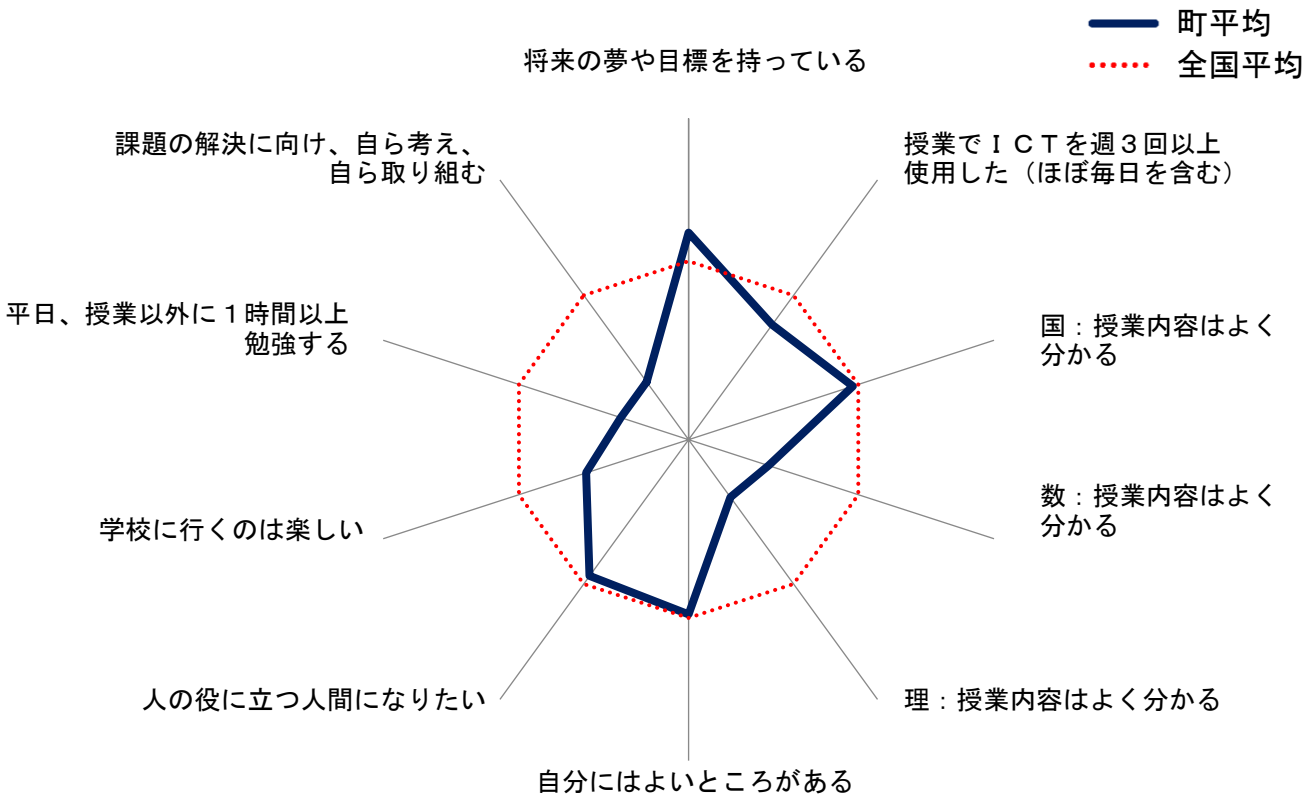
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の全ての項目と数学の「図形」「思考・判断・表現」の項目が全国平均を大きく上回っており、良好な結果である。また、理科の1(3)、(6)の「思考・判断・表現」の問題も全国平均を大きく上回っているものの、1(2)の見いだした問題を解決するための方策を立てる力を問う問題は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後も、全国平均との差が大きい項目を中心に詳細な分析を行い、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を進めるとともに、町独自の遠隔合同授業による生徒の協働的な学びの場を保障することで、生徒にとって「分かる」「できる」を実感できる授業づくりをより一層推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」の項目は、昨年度に引き続き良好な結果が続いているものの、取り上げているほとんどの項目が全国平均を大きく下回っている。特に「平日、授業以外に1時間以上勉強する」、理科や数学の「授業の内容はよく分かる」などの項目が全国平均を大きく下回っており、課題である。今後は、学力向上の基盤となる基本的な学習習慣の確立に向けた取組を、学校と家庭が連携してより一層推進することが望まれる。